

北ヨーロッパ学会 2020 年度研究大会 【共通論題】  
自治体における SDGs(環境関連)の推進と目標達成に向けたシナリオ

2020 年 11 月 7 日(土)

主催:北ヨーロッパ学会 (高崎経済大学)

開催方法:オンライン開催 ZOOM

午後 4 時 00 分-6 時 00 分 学会員、学生、一般市民対象 ※同時通訳なし

**共通論題:**自治体における SDGs(環境関連)の推進と目標達成に向けたシナリオ

Scenarios for toward achieving Sustainable Development Goals in local government

午後 4 時 開会挨拶 北ヨーロッパ学会会長 菅沼 隆

- 4:05~ 司会 青 正澄 横浜市立大学
- ① 4:10~ ラーシュ・リーデン氏 (Prof Lars Rydén) ウプサラ大学  
*Collaboration between cities and universities to approach the sustainable development goals; cases from the Baltic Sea region.*
- ② 4:35~ ミカエル・ダーキン氏 (Mikhail Durkin) バルト海環境連合  
*"The Baltic Region Initiatives to Prevent Plastic Marine Pollution"*
- ③ 5:00~ ジョン・ニルソン氏 (Jon Nilsson-Djerf) スウェーデン廃棄物協会  
*"Challenges for Sweden's Waste Policy for 2030"*
- ④ 5:25~ 浅野由子氏 日本女子大学  
ESD(持続可能な開発の為の教育)からみたウプサラ市の SDGs(持続可能目標)の主導性
- ⑤ 5:50~6:00 自由討論

本セッションを通じて SDGs への理解を共有することを目的に、世界で注目を集めているバルト海沿岸諸国における SDGs の推進の現状と SDGs の目標達成に向けたシナリオの一端を日本の関係者に紹介する内容になっています。

以上